

報道資料

令和6年1月16日
奈良県 防災統括室
担当：森田

令和6年能登半島地震への本県の対応等について（第17報）

（1月16日 17:00現在）

※前回からの変更は、下線部分

1. 地震の概要（気象庁発表）

令和6年1月1日（月）16時10分頃
石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生

2. 本県の支援体制

令和6年1月11日（木）能登半島地震 奈良県被災地支援対策本部の設置

3. 本県の被災地への支援状況

令和6年能登半島地震により被災した地域への支援の概要は別紙のとおりです。

令和6年（2024年）能登半島地震にかかる奈良県の対応状況（人的支援）

項目	対応の状況		担当課室	
職員派遣 (関西広域連合リエゾン)	1月4日	10時00分 関西広域連合現地支援本部（石川県庁内）運営のため、県職員（2名）が出発。 15時15分 石川県庁に到着し、活動開始。 1月7日 22時05分 県職員（2名）が帰庁。 1月16日 13時00分 関西広域連合現地支援本部（石川県庁内）運営のため、県職員（2名）が石川県庁に到着し、活動開始。	知事公室	防災統括室
職員派遣 (穴水町カウンターパート支援)	1月9日	10時15分 リエゾン（情報連絡員）として、県職員（2名）が出発。 1月10日 12時20分 穴水町役場に到着し、活動開始。 1月11日 5時30分 建物被害認定調査職員として、県職員（5名）が出発。 15時00分 穴水町役場に到着し、活動開始。 1月16日 9時30分 リエゾン（情報連絡員）として、県職員（第2陣、3名）が穴水町役場に到着し、活動開始。	知事公室	防災統括室
奈良県緊急消防援助隊 (奈良県大隊)	1月1日	19時40分 石川県の進出拠点である金沢競馬場に向け、統合機動部隊（10隊42人）が出発。 21時45分 奈良県大隊（23隊81人）が出発。 1月2日 3時55分 統合機動部隊が進出拠点（金沢競馬場）に到着。 6時52分 奈良県大隊が進出拠点（金沢競馬場）に到着。 1月4日 12時20分 第2陣（奈良県大隊（33隊120人））が宿营地（のと里山空港）に到着。 1月6日 4時45分 第3陣（奈良県大隊（32隊116人））が宿营地（コメリホームセンター穴水店駐車場）に到着。 1月8日 9時20分 第4陣（奈良県大隊（32隊117名））が宿营地（コメリホームセンター穴水店駐車場）に到着。 1月10日 6時15分 第4陣追加部隊（奈良県大隊（3隊65名））が宿营地（コメリホームセンター穴水店駐車場）に到着。 1月10日 8時30分 奈良県大隊引き上げ開始 1月11日 19時00分 イオンモール大和郡山にて解散式実施 第1陣（1月1日～3日） 火災 1件、救急 11件、救助 1件、安否確認 15件 第2陣（1月4日～5日） 救助1件・救急18件 検索棟数：1,113棟 第3陣（1月6日～7日） 救急21件 検索棟数：1,245棟 第4陣（1月8日～9日） 救急24件 検索棟数：148棟 (活動実績)	知事公室	消防救急課
(航空後方支援小隊)	1月10日	5時00分 ヘリベース（小松空港）に向け、航空後方支援小隊（1隊3人）が出発。 9時15分 航空後方支援小隊がヘリベース（小松空港）に到着し、活動開始。		
DMA T (災害派遣医療チーム)	1月3日	14時36分 派遣要請あり。 18時30分 奈良県DMA T調整本部設置。 1月4日 10時00分 7チーム32名が石川県に向けて出発。 16時32分 石川中央DMA T活動拠点本部（石川県立中央病院内）に到着。 1月5日 14時00分 石川県立中央病院及び石川県庁において、病院の診療支援や石川県庁保健医療福祉調整本部の活動支援などを実施。 1月7日 8時26分 現地での活動終了。 1月10日 9時04分 3チーム14名を石川県に追加派遣 1月10日 16時42分 石川県立中央病院での診療支援及び患者の搬送業務を実施。 1月13日 10時00分 3チーム15名を石川県に追加派遣。 1月14日 8時00分 石川県立中央病院での診療支援を実施。 1月14日 9時10分 3チーム14名が現地での活動終了	医療政策局	地域医療連携課
DHEAT (災害時健康危機管理支援チーム)	1月3日	15時40分 派遣要請あり（派遣に向けて厚生労働省で調整中）。	福祉医療部	企画管理室
保健師等派遣	1月3日	20時42分 派遣要請あり。 1月13日 11時00分 第1班4名が石川県能登町に向けて出発。 1月14日 9時00分 石川県庁においてオリエンテーション、その後能登町に向けて出発。 1月14日 16時00分 石川県能登町に到着し、活動開始。	医療政策局	健康推進課
職員派遣 (被災建築物応急危険度判定)	1月12日	6時30分 被災建築物応急危険度判定士の派遣要請があり、石川県穴水町に向け奈良県職員（4名）生駒市職員（2名）が出発 1月13日 6時00分 被災建築物応急危険度判定の実施本部業務を支援するため、穴水町に向け奈良県職員（2名）、輪島市に向け奈良市職員（2名）が出発 8時00分 石川県穴水町にて、奈良県職員（4名）生駒市職員（2名）が被災建築物応急危険度判定活動開始。 1月14日 8時00分 石川県穴水町にて奈良県職員（2名）、輪島市にて奈良市職員（2名）が被災建築物応急危険度判定の実施本部支援活動開始 1月15日 6時30分 石川県穴水町にて、被災建築物応急危険度判定士の派遣要請があり、石川県穴水町に向け奈良県職員（2名）奈良市職員（2名）樺原市職員（2名）が出発 1月16日 16時00分 1月12日出発の奈良県職員（4名）生駒市職員（2名）が帰県	地域デザイン推進局	建築安全推進課
警察災害派遣隊	1月3日	7時00分 航空隊（航空機1機）が石川県に向けて離陸。 1月4日 14時00分 広域緊急援助隊（警備部隊）等が石川県に向けて出動。 1月5日 13時40分 航空隊（航空機1機）が帰県。 1月6日 11時45分 特別生活安全部隊が石川県に向けて出動。 1月8日 11時25分 広域緊急援助隊（警備部隊）等が帰県。 1月13日 10時03分 緊急災害警備隊等が石川県に向けて出動。 1月14日 9時05分 特別自動車警ら部隊が石川県に向けて出動。 9時06分 航空隊（航空機1機）が石川県に向けて離陸。 1月15日 14時00分 特別生活安全部隊が帰県。	警察本部	警備課

令和6年（2024年）能登半島地震にかかる奈良県の対応状況（物的支援）

項目	対応の状況	担当課室
物資支援	<p>1月4日 16時00分 石川県庁から飲料水30,000リットルの要請あり（関西広域連合経由）、石川県に向けて出発（市民生活協同組合ならコープが輸送）。</p> <p>1月5日 7時00分 飲料水30,000リットル、携帯トイレ7,500個、ブルーシート1,000枚、食糧13,500食、おむつ（大人用）100枚を石川県に向けて出発（奈良県トラック協会が輸送）。</p> <p>19時頃 全量到着済み。</p> <p>1月16日 穴水町より要請のあったアルファ米10,000食、液体ミルク440缶、パン（保存用）8,296食、レトルト食品6,170食及びポディシート96個について、県内市町村（大和郡山市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、葛城市、平群町、三宅町、曾爾村、明日香村及び北上牧町）の備蓄物資を穴水町に向けて順次配送予定（生駒市及び葛城市は市が直接輸送、その他の市町村提供分については奈良県トラック協会が輸送）。1月17日までに全量到着予定。</p>	<p>知事公室 防災統括室</p> <p>産業・観光・雇用振興部 企画管理室</p>

令和6年（2024年）能登半島地震にかかる奈良県の対応状況（その他の支援）

項目	対応の状況	担当課室
義援金受付	<p>1月5日 日本赤十字社奈良県支部における義援金受付開始について県ホームページで周知</p> <p>1月9日 県庁舎等に募金箱を設置（8箇所）</p> <p>1月9日 共同募金会における義援金受付について県ホームページで周知</p>	<p>福祉医療部 地域福祉課</p>
被災者受け入れ住戸の提供	<p>1月11日 令和6年能登半島地震被災者に対する県営住宅20戸の提供を開あわせて生活物資等を提供</p>	<p>地域デザイン推進局 住まいまちづくり課</p> <p>福祉医療部 地域福祉課</p>
生活福祉資金貸付	<p>1月11日 奈良県社会福祉協議会及び県内市町村社会福祉協議会において、奈良県内への避難世帯に対する生活福祉資金貸付（緊急小口資金）の特例貸付の受付を開始</p>	<p>福祉医療部 地域福祉課</p>